

新年にあたって

理事長 菅原 正



新年、あけましておめでとうございます。昨年中は、組合員の皆さまをはじめ、お取引先や関係者の皆さまに大変お世話になり、ありがとうございます。また、コープあおもりが取り組んでいる、食の安全・安心や平和・環境を守る活動、福祉や子育ての活動、被災地や被災者への支援活動などに、多くの組合員やお取引先等の皆さまのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

2023年度は、青森県に地域生協が設立されて50周年、コープあおもりが誕生して30周年の節目の年でした。1973年に県内最初の地域生協として弘南生協が設立されました。1975年に青森市民生協、1976年に弘前市民生協・八戸市民生協が設立されました。その後、1993年に青森・弘前・八戸の3つの市民生協が合併してコープあおもりが誕生し、2010年にコープあおもりと弘南生協が合併して現在のコープあおもりとなっております。

この30年間に、コープあおもりの組織と事業は大きく成長しました。三市民生協合併前と比較し、2022年度末時点での組合員数は100,829人増えて158,644人、出資金は30億4,562万円増えて38億9,727万円となり、供給高は86億2,666万円増えて178億6,725万円となりました。合併直後には店舗事業の赤字が増大したことなどで、合併後の3年間は3年連続の赤字決算となりました。また、餃子事件や東日本大震災など、経営的に厳しい時もありましたが、ここ3年連続増収・増益となりつつあります。コープあおもりの事業、組合員活動をはじめとした様々な取り組みにおいて支えていただいた組合員、職員、関係団体、お取引先の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染症状上の分類が5月8日より5類となりましたが、新型コロナウイルス感染者は9月頃まで一昨年と同様、むしろそれ以上に増えました。コープあおもりの各部署でもそうですが、特に宅配センターでは従来からターナー運営に苦慮した時期もありました。そ

のような状況において、職員の頑張り、組合員の皆さまの支えもあり難局を乗り切ることができました。一方、社会経済活動や日常生活では行動制限や水際対策は解消され、県民のくらしもコロナ禍前に戻っていききました。

コープあおもりにおける様々な活動もコロナ禍以前同様に動き始めました。組合員活動においては、つどい等の会場における調理・試食は一部まだ制約もありましたが、学習会や各種企画においてインターネットを活用したりリモート開催も更に広がり、より多くの組合員に参加いただけるようになりました。社会的な取り組みにおいては「はじめてばこ」の取り組みを継続し、多くの方から応募をいただきました。また、イスラエルとハマスによる軍事衝突により危機下にあるガザ地区の子どもたちやその家族を支援するため、日本ユニセフ協会が受け付ける「ガザ人道危機緊急募金」に取り組み、組合員の皆さまからは多くの募金をいただきました。いただいた善意に改めて感謝申し上げます。その他、生活に困っている方々を支援するために、これまでの「コープあおもりフードサポート」や「こども宅食おすそわけ便」、「コープフードバンク」に加え、組合員理事が中心となり「サニタリードライブ」に取り組みました。この取り組みには宅配の浪岡センターも協力し、五所川原市社会福祉協議会から感謝状をいただきました。高齢者等見守りの活動も併せ、今後も継続して取り組んでまいります。

コープあおもりの今年度の事業・経営はここまで順調に推移しています。供給高・供給剰余金とともに前年・予算を上回り、黒字決算となっております。改めて、コープあおもりの事業・経営、活動を支えていただいている組合員の皆さまや職員、お取引先の皆さまに、深く感謝申し上げます。

コープあおもりは、今年も安全な食品の供給とコミュニケーションを通して、地域での人と人のつながりやくらしの安心を広げる事業と活動を進めていきます。また、くらしに役立ち、安心して利用できる事業と健全な経営を推進していきます。

今年も、組合員の皆さまをはじめ、関係各位の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

トピックス

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページをご覧ください。

サニタリードライブを実施しました。



2023年11月17日(金) るいけ店店頭でサニタリードライブを開催しました。サニタリードライブでは家庭で眠っている生理用品やマスク、店舗で購入した生理用品やマスクを提供していただき生活困窮者などに無料で配布する取り組みです。来店者から多数の生理用品やマスクなどを提供をいただきました。

年末年始商品紹介を開催しました。

青森地域リーダー会



10月27日(金) コープあおもり本部集会室で「年末年始商品紹介」を開催されました。青森地域の宅配を担当する青森センターの職員が宅配で紹介されている年末年始商品について特徴などをお伝えしました。

実際に、ミズノ「プレスサーモ」シリーズの肌着や毛布などに直接触りながら、詳しく使用感や商品の良さを聞くことができました。

青森地域リーダー会おすすめの年末年始商品を紹介し、紹介された商品を試食しました

- ・初めて食べるお肉やドレッシングの試食ができて良かった。
- ・みかんやお蕎麦、ドレッシングなど試食したものを購入したいと思えます。
- ・寝具、肌着を実際に手に取り質感を確かめられて良かった。など感想が寄せられています。

今後の予定、最新の各地域の取り組みはこちらからご確認できます。

